

サポートファイルは、日頃の様子を記録し、それを積み重ねていくことで、ライフステージをつないでいきます。

記入例

☆お子さんの性格を示していると感じたエピソードがあれば書きましょう。

3 歳頃

保育園に入園。1か月間 ひともこと口をききませんでした。「そのうち話しますよ」とあたたかく見守っていただき、はじめはお友達と話すようになり、次第に先生とも話しができるようになりました。

保育園の先生からは、環境になれづらいところがあるかもしれないので、体調に気をつけてながら、少しずつ集団生活になれているといいと話がありました。

家族の視点からでなく、周りの人から言われたエピソードも貴重な情報になります。



家庭での様子

☆生活全般のこと（食事、着替え、排泄、入浴、睡眠など）

現在のようす

(食事) 好き嫌いはありません。昼食が一皿量もたくさん食べます。
(排泄) 便通がなかなか整いません。
(睡眠) 22~23時就寝
7~8時起床

苦手なこと・得意なこと

生活リズムは良好。
食事の前後は、家でもきりんの手をあわせてあいさつをします。

好ましい対応や配慮

歯がはえそろうていないこともあり、給食は時間がかかるかもしれないので、本人は「少なめを選ぶようにする」といっています。

支援者がお子さんとのように関わったら良いのかの参考にすることができます。

☆コミュニケーションのこと（読み、書き、会話をする事）

現在のようす

自分からしゃべり出した時はペラペラと話すのが、こちらから問いかけた時、気がおかふければ返事すらしない。

苦手なこと・得意なこと

家族以外の人と話すことは、小さい頃から苦手です。
自分から話しかけてくれることはできないが、話しかけられれば応答はできる。

好ましい対応や配慮

先生のいうことはせらほければいけないと考えており、「いや」といえずがまんしていることが多いです。気持ちをくみ取りながら、話していただくと助かります。